

## 「2024年度バルセロナ大学スプリングスクール派遣報告書」

京都大学法学部1年 橋田 憲二郎

今回のバルセロナ留学に参加する前までは、海外留学への関心はあったものの具体的な計画はなかった。しかしこの留学の参加後は異文化交流の重要性を深く理解し、国際的な学びの場に参加したいという意欲が高まった。これから法曹の勉強にも励んでいきたいところであるので、長期留学に十分な時間が取れるかどうか不明ではあるが、可能ならスペイン語圏の国に長期留学したいと思った。またこの留学で多角的な視点を持つことの重要性を知ることができた。バルセロナ大学の授業でカタルーニヤの歴史を学んだり、様々な国の出身の学生とお互いの国について話し合ったりした。歴史やお互いの国の印象などは自分の置かれている立場や自分の出身によって大きく異なることが分かった。私はスウェーデン生まれの人とスペイン生まれの人と話し合ったが、お互いがお互いの国について誤解しているところがあったり、間違っただけの偏見を抱いていたりしたところがあった。これらの事実とは違った認識は実際に海外に行き、現地の外国の方と話すことで是正されることだと授業を通じて身をもって体感した。今の世界情勢や歴史を正しく把握するためにも、留学した際や海外旅行した際は現地の方とコミュニケーションをし、多角的な視点を持てるようになろうと思う。

バルセロナでは派遣先の学校でカタルーニヤについて学んだり、現地の日本語クラスに参加して日本語を教えたりした。講義では日本では感じることをできないカタルーニヤの独立意識や民族意識、カスティージャとの長い歴史について学び、それらが現在のカタルーニヤとどのように関わっているかを知ることができた。また現地の日本語クラスではスペインの学生に日本語を教えながら、スペインでの日本の印象やスペインで有名な日本のものを知り、自身が持つ日本人としての視点とは別の視点から日本について考えることができた。

プログラム内容では、講義やディスカッション、ガウディやほかの建築物を見て回るツアー、現地の小学校を訪問し教育制度について学ぶツアー、スペイン語でのプレゼンテーションなどがあった。講義ではスペイン語やカタルーニヤ語などについて学んだ。ガウディ建築を回るツアーでは、ガウディ建築がバルセロナでいかに重要かということやガウディ建築の変遷などを学ぶことができた。現地の小学校を見学するツアーでは移民の子どもにも音楽を教育しており、言語や文化の壁を超えて教育するシステムがあることを知った。

私はこのバルセロナ留学をして異文化の方々との交流への興味や関心が強くなった。前述のとおり法曹になるための勉強でなかなか時間は取れないかもしれないが、これから機会があれば海外インターンや海外への長期留学をして海外の文化や歴史を多様な視点から捉えなおしたり、外国語のコミュニケーション能力を向上したりしたい。そこで身に着けた能力や経験を法曹の立場でいかしてみたいとも思った。

今回のバルセロナ留学はスペイン語や英語の能力向上に役立っただけでなく、今後の進路に大きな影響を与える貴重な機会となった。